

宮城県日中友好協会

〒981-0931 仙台市青葉区北山 2-5-1-103

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcf-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/>



長月（ながつき）、日の暮れが早くなり、秋が深まる頃。夜が長い「夜長月（よながつき）」や、秋雨が降る「長雨月（ながめつき）」が略されたといわれます。先月は中国で暑さのためトラックのタイヤが摩擦熱で燃えたなどというニュースが報道されていましたが、今月はどうでしょう？。事務所もサウナ状態で汗を拭き拭きこの記事を作っています。机に下ろした腕は汗でぬるぬるして気持ち悪いことこの上ないです。会員の皆さまも残暑に気をつけ、健康でお過ごし下さい。

1. 9月の行事予定

日 時	行 事 名	場 所
8月31日(土)	登米市日中友好協会定期総会 15:00～	よっちゃん屋
9月 7日(土)	青年委員会「大巾博幸さんの話を聞く会」 16:00～	中国料理「長城」仙台市青葉区本町1-10-12
9月15日(日)	せんだい地球フェスタ2013 10:00～16:00	仙台国際センター 仙台市青葉区青葉山

2. 魯迅先生逝世七十七周年記念碑前祭りと留学生との交流会

(碑前祭)

日時：2013年10月19日(土) 13:00～16:00

場所：仙台市博物館内「魯迅の碑」前

(交流会) ※ 今年もコーヒーとケーキで交流いたします。お菓子類の差し入れを大歓迎いたします。

日時：2013年10月19日(土) 碑前祭終了後～17:00まで

場所：仙台国際センター内「ラ・フォーレ」で。今年も学会のため研修室の予約は取れませんでした。

会費：1,500円

※ 参加については、会場の都合がありますので、10月11日(金)まで宮城県日中までお知らせ下さい。

3. 「大巾博幸さんの話を聞く会」青年委員会主催

日時：2013年9月7日(土) 16:00～ 定員：30名

場所：中国料理「長城」仙台市青葉区本町1-10-12 電話022(264)6658

内容：戦時中と戦後の出来事や中国の軍隊に参加することになったいきさつ、軍隊での生活、帰国の時のことを中心に、大巾さんからお話をさせていただきます。その後、質問タイム。終了後、大巾さんを囲んで会食を計画しています。

会費：2000円

申込：9月3日までに横山携帯 090-7525-8669 まで

4. せんだい地球フェスタ2013

日時：2013年9月15日(日) 10:00～16:00

場所：せんだい国際センター 仙台市青葉区青葉山

内容：「ひろげよう、心のとびら！つながろ、世界と」をテーマに世界の歌や踊り、地球屋台村、講演会・報告会・写真展、物品販売、体験・ワークショップ、参加団体の活動紹介、在住外国人によるスピーチコンテストなどが行なわれます。前年は5000人近くの方が来館されました。宮城県日中は植林写真展示、仙台市日中は中国雑貨の販売と東日本大震災被災者支援義援金募金を行ないます。知人・友人・ご家族お誘いの上、お出かけ下さい。

※ 無料シャトルバスが仙台駅前青葉通プラザ ⇄ 国際センター会場を往復します。

5. 宮城県日中の今後の予定

1) 2013年度第一回理事会

2013年10月5日(土) 13:30～ 情報・産業プラザ 6F セミナールーム(1) B

※ 各地区協会・委員会で計画されている催し物等ありましたら、ぜひ電話・FAX等でご連絡下さい。

6. ゆかた祭り報告・女性委員会

女性委員会恒例のゆかた祭りは、14人（内男性2人）の留学生が参加し5班編成で中央通りの「にしむら」から三々五々街に繰り出しました。浴衣を着た留学生達に中国人の雰囲気は全く見られず街行く人から「シャッターをお願い！」と声を掛けられるほど日本的な美男美女集団と化していました。一番町界限は突如、日中友好は元より日日友好も兼ねた楽しい交流の場となりました。和食・寿司・中華と昼食はグループ毎に好きなメニューを選び舌鼓を打った後は、友人やお世話になっている日本の知人へのお土産の物色です。くじ引きをしたり、露店を覗き品定めする屈託のない姿は本当に可愛い！七夕飾りの由来を聞き、短冊に願い事を書き入れ日本文化を満喫出来たひと時となりました。



※ この飾りが起点、終点の目印



※ 中国料理に故郷を思い出して・・・。

7. 植林調査訪中について

8月21日～25日まで仙台空港⇒上海經由北京⇒吉林省長春市九台を訪問し、今年4月に植林した樟子松の生育状態を宮城県職員2名も同行して総勢18名で調査してきました。調査には宮城県職員2名の他団員4名があたり、10m四方の中に植えられた松の樹高、幹幅、成育状態を2箇所、約200本を調べました。斜面に植えられた樟子松の生育状況は大変よく、管理もちゃんと行なわれていたのには宮城県の職員も感心していましたが、調査後は同業の間柄なので、管理のしかた・伐採時期等について質疑を交わしていました。また、今回は朝市訪問・農家視察・家庭訪問・老人ホーム訪問も行い団員各々交流を深めてきました。その他、4月に続いての長春大学外国語学院の学生さん達との交流は、9月新学期で在長の学生さんの出席者が少なかったのですが、顔見知りの学生さんばかりで4月に撮った写真を渡すと大変喜ばれました。この交流に当たって藤武理事長が用意した世界文学全集60冊を大学に寄贈し、仙台市交流政策課よりいただいた仙台の観光案内書と仙台留学案内書を学生の皆さんに配りましたが、大変興味を持ち喜ばれました。来年は九台での植林が最後になりますが、一日も早く仙台・長春便が復活し、多くの方々が植林に参加し、九台市民との交流ができるようになればと願っています。



※ 4月に樟子松を植林した場所



※ 樟子松の生育状態の調査



※ 調査した場所の確認



※ 植林調査地での記念写真



※ 長春市大学日本語科学生との交流



※お土産の贈呈(文学全集、留学案内書)

8. 平成25年度宮城県海外研修員について

今年度の宮城県海外研修員として吉林省より2名の女性が、8月18日に派遣されてきました。これから、魯迅先生逝去七十七周年前祭等交流の機会ができると思いますので、ご紹介しておきます。研修予定は11月半ばまでです。

1. 全麗娜 (ゼンレイナ) 吉林省延吉市人民政府外事辦公室勤務 女性
2. 莫全芬 (バクゼンフン) 吉林華僑外国語学院勤務 女性